

第1章 管理会計の現代的意義

【理解度問題】

- 問1 管理会計と財務会計との違いについて述べてください。
- 問2 経理部，経営企画部，財務部の役割の違いについて述べてください。
- 問3 管理会計担当者は，どんな倫理上の問題に留意すべきですか。

【発展問題】

- 問1 企業価値とは何を意味しますか。日本と米国の企業人が想定している企業価値の概念に違いがあれば，述べてください。
- 問2 管理会計の中心的な課題は，経営者による計画と統制（P&C）を支援することにある。しかし，最近では管理会計の中心的な課題はマネジメント・コントロール(management planning & control)にあるといわれることが少なくない。さらに，管理会計が意思決定と業績管理（業績評価）のための会計だといわれることもある。管理会計が計画設定とコントロールにどのような形で役立てられているかを説明してください。

第2章 経営戦略とマネジメント・コントロール

【理解度問題】

- 問1 アンソニーが提唱したマネジメントの体系について説明しなさい。
- 問2 サイモンズのいう診断的コントロールシステムと相互作用的コントロールシステムについて説明しなさい。
- 問3 コントロール・パッケージ論について説明しなさい。

【発展問題】

- 問1 ポーターの戦略論が明示的に取り入れられている管理会計手法の具体例を1つ説明しなさい。

第3章 中期経営計画と利益計画

【理解度問題】

問1 中期経営計画と利益計画の特徴を説明しなさい。また、経営戦略,中期経営計画,利益計画,予算の関係について説明しなさい。

問2 利益計画の立案の流れを,説明しなさい。

問3 中期経営計画の更新とレビューについて説明しなさい。

【発展問題】

問1 利益計画において目標として設定した利益を達成できる売上高は,どのように計算できるでしょうか。計算式を示しなさい。(ヒント:「売上高-(変動費+固定費)=利益」の等式を,「変動費率」(変動費÷売上高で導出)を使って,売上高を計算する等式に変形できる。)

問2 利益計画における利益目標,変動費比率,固定費額は,それぞれ120万円,60%,80万円だったとします。必要な売上高はいくらか,計算しなさい。また,そのとき,限界利益はいくら必要であるか。

問3 問2において,現時点で将来の業績を予測すると,売上高は400万円になりそうである。これでは必要な売上高にはならず,利益目標も達成できそうない。とはいえ利益目標を変更せずに達成したい場合,売上高,変動費率,固定費額を,それぞれいくらだけ変化させる必要があるか。またその売上高,変動費率,固定費額の変化は,経営において,どのような手段で実現できるか,考えてみなさい(営業部門や生産部門,研究開発部門,管理部門といった場所で,具体的に何をすればよいか,どのようなアイデアでもよいので示しなさい)。

第4章 予算管理

【理解度問題】

問1 次の□の中にも適切な語句を入れて文章を完成させなさい。

- ① わが国の予算編成の一般的手順は、次のように示される。
大綱的利益計画の策定→□A□→部門予算案の編成→□B□→部門予算の決定
- ② 予算編成会議で自分の達成したい予算水準を申告するさいに、コストについては水増しして申告したり、売上げについては過少に申告することによって、予算を達成しやすくすることを□C□と呼んでいる。
- ③ 予算の実効性を高めるためには、予算編成の会議で自分の意見を主張したり、自分の達成したい予算水準を申告する、いわゆる予算への□D□が大切である。
- ④ 環境変化に対する予算の弾力性を確保する方策の1つで、1ヶ月とか1四半期経過するごとに当初の予算を見直し、将来の1ヶ月、1四半期を追加して常に1年間の予算を新たに作成し直していく方法を□E□という。

問2 当社は変動予算によって製造間接費をコントロールしている。ある期間の次のデータにもとづいて予算差異を求めなさい。

<データ>

予定操業度……………6,000時間（直接作業時間）

予定操業度における製造間接費予算額：固定費 3,240,000円,

変動費 4,080,000円

実際操業度……………5,200時間

実際発生額……………6,855,000円

問3 今年度の予算を編成する際に用いた基礎データは次の通りであった。

製品別データ：

	<u>X製品</u>	<u>Y製品</u>
予定販売量……	2,350 個	1,880 個
予定販売価格…	5,620 円	8,250 円

今年度の実績データが次のようであったとき、売上高差異を製品別に分析しなさい。

	<u>X製品</u>	<u>Y製品</u>
販売量……	2,520 個	1,660 個
販売価格…	5,250 円	8,100 円

【発展問題】

問1 参加的予算の意義と問題点について述べなさい。

問2 不確実性に対して、予算はどのように対処できると思うか。脱予算管理にも言及しながら論じなさい。

第5章 経営意思決定支援の管理会計

【理解度問題】

- 問1 機会原価と増分原価について、説明してください。併せて、機会原価と支出原価、増分原価と埋没原価との違いについても触れてください。
- 問2 設備投資の経済性計算の典型的な評価法を4つあげ、その違いについて述べなさい。
- 問3 資本コストと利子との異同点を述べてください。

【発展問題】

問1

家電部品の1個当たりの購入原価が200,000千円で、その部品を自社で生産すると、製造原価が以下の資料のとおり260,000千円かかる。固定費がすべて他に転用のきかない機械の減価償却費からなるとする。以上のデータをもとに、他の業者から購入すべきか否かを判断してください。

資 料

(単位 ; 千円)	
原 価 要 素	製 造 原 価
直 接 材 料 費	80,000
直 接 労 務 費	50,000
変 動 製 造 間 接 費	20,000
固 定 製 造 間 接 費	110,000
製 造 原 価	260,000

問2 内部利益率法

山形工業（株）では次のような投資案の収益性を検討している。内部利益率はいくらになるか。

資 料

投資額	5,200 億円			
見積経済命数	4 年			
年々の現金流入額				
1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	
800 億円	1,200 億円	2,000 億円	4,000 億円	

問3 設備投資評価法の比較

川崎化学工業（株）は、米国のGH社から1億5千万円の機械を購入すべきか否かを検討している。この機械を購入すれば、毎年4千万円の税引前利益（償却後）が得られるという。耐用命数は5年で定額法（残存価額は0）により償却し、法人税は50%である。

財務担当重役であるあなたは、この機械を購入する場合の収益性を検討するごとになった。ついては、収益性検討のための次の計算を行いなさい。

- ① 回収期間
- ② 投資利益率
- ③ 内部利益率
- ④ 加重平均資本コストを10%としたときの現在価値指数と正味現在価値

第6章 コストマネジメント

【理解度問題】

問1 標準原価計算の意義とマネジメントサイクルについて説明しなさい。

問2 標準原価計算を採用している当工場では、X 材料をすべて工程の始点で投入し、加工することで製品 A を生産している。標準原価カードの一部（材料費）および当月の生産データは〔資料〕のとおりである。この〔資料〕により、材料費総差異、価格差異、数量差異を算定しなさい。

〔資料〕

① A 製品標準原価カード(材料費のみ)

	標準単価		標準数量	標準材料費
X 材料	300 円/kg	×	20kg	6,000 円

② 当月の生産データ

i 月初および月末仕掛品はない

ii 当月実際完成品数量 500 個

iii 当月材料費実際発生額

X 材料 $10,200\text{kg} \times 305 \text{ 円/kg} = 3,111,000 \text{ 円}$

問3 ライフサイクルコストの活用方法をユーザー側と生産者側に分けて説明しなさい。

問4 在庫管理の方法に EOQ 分析と看板方式があるが、在庫保有量という観点から両者の考え方を対比して説明しなさい。

【発展問題】

問 1 品質コストについて、予防・評価・失敗コストの意義を説明しなさい。

また、失敗コストが経営に与える影響について自分の考えを述べなさい。

問 2 ミニ・プロフィットセンターの意義を説明しなさい。また、ミニ・プロフ

ィットセンターを採用することでどのような効果が得られるのかを記述し

なさい。

第 7 章 原価企画

【理解度問題】

- 問 1 原価企画の定義を明らかにし，原価企画を実現する主要な目的を明らかにしなさい。
- 問 2 原価企画の特徴を標準原価管理との関係で明らかにしなさい。
- 問 3 原価企画のフェーズを図表 7-4（日産自動車の例）より明らかにしなさい。

【発展問題】

- 問 1 原価企画の原価概念を整理し，これとの関係で目標原価の設定方法を明らかにしなさい。また，どの設定方法が最も妥当なのか答えなさい。
- 問 2 原価企画の課題を整理しなさい。

第 8 章 事業部線管理会計

【理解度問題】

問 1 事業部（カンパニーを含む，以下同じ）の業績を測定し評価する目的は何か。

問 2 振替価格とは何か。

問 3 振替価格の設定基準を 3 つ挙げなさい。

問 4 忌避宣言権とは何か。

【発展問題】

問 1 事業部長の業績評価において，管理可能性は重視すべきか，について考えを述べなさい。

第 9 章 経営分析

【理解度問題】

問 1 次の文章について、正しいものには○印を、誤っているものには×印をそれぞれカッコ内に記入しなさい。

- () (1) 経営分析によれば企業の強みや課題、さらに調査が必要な領域などがわかるうえ、その強化や解決の方法まで明らかにすることができる。
- () (2) 経営分析が明らかにする内容は、主として収益性、安全性、生産性、社会性に分類される。
- () (3) 資本利益率は、企業が使用する資本からいかに売上高を稼ぎ出しているか（資本回転率）、得られた売上高からいかに効率的に利益を獲得しているか（売上高利益率）を示している。
- () (4) 流動比率は、短期で支払期日が来る流動負債に対し、短期で現金化されるはずの流動資産をどれだけ保有しているかを示す指標であり、その値が低いほど安全性が高い。
- () (5) 変動費とは操業度と比例的に変動する原価であり、具体的には減価償却費や不動産賃借料などが当てはまる。

問 2 下記の資料内の空欄①と②に当てはまる数値を計算しなさい。

	A 社	B 社
自己資本当期純利益率	(①) %	4. 8 %
売上高当期純利益率	5. 0 %	6. 0 %
総資本回転率	1. 2 回	(②) 回
財務レバレッジ	2. 0 倍	1. 0 倍

問 3 下記の資料により当期のキャッシュ・コンバージョン・サイクルを計算しなさい。

		前期	当期
P/L	売上高	—	1,825
	売上原価	—	1,460
B/S	売上債権	370	360
	たな卸資産	223	145
	仕入債務	425	375

問 4 下記の資料により，次の問いに答えなさい。

- (1) ①流動比率，②固定長期適合率，③自己資本比率を計算しなさい。
- (2) 前問②の算出結果をふまえ，当社の安全性について述べなさい。

流動資産	230
固定資産	270
合計	500
流動負債	200
固定負債	120
自己資本	180
合計	500

【発展問題】

問 1 本文 p.129 の B 社について、X3 年度の ROE 目標を 15% とする場合、下記のワークシートの空欄②～⑪に当てはまる金額（整数とすること）を計算しなさい。

(単位:百万円)

		計算式	X1年度	X2年度	X3年度
貸借対照表 貸方 (使用資本)	(1) 借入金	所与	5,000	4,500	① 4,000
	(2) 自己資本	前期(2)+(11)	15,000	16,152	②
	(3) 総資本	(1)+(2)	20,000	20,652	③
損益計算書	(4) 売上高	所与	12,000	13,200	④
	(5) 変動費	(4)×60%	7,200	7,920	⑤
	(6) 固定費	所与	3,500	3,500	⑥
	(7) 営業利益	(4)-(5)-(6)	1,300	1,780	⑦
	(8) 支払利息	(1)×3%	150	135	⑧
	(9) 経常利益	(7)-(8)	1,150	1,645	⑨
	(10) 法人税等	(9)×30%	345	494	⑩
	(11) 当期純利益	(9)-(10)	805	1,152	⑪
指標	(12) ROE	(11)÷2期平均(2)	n/a	7.4%	⑫ 15%

第 11 章 ABC による製品戦略, 原価低減, 予算管理

【理解度問題】

問 1 伝統的な原価計算システムが陳腐化した理由を 350 字以内で説明しなさい。

問 2 以下の文は ABC について述べたものです。空欄に適切な語句を埋めなさい。

ABC は の配賦を精緻化することによって製品原価を正確に算定し、この原価情報を利用して製品戦略に役立てるための手法である。ABC では「製品が を消費し、 が資源を消費する」という基本的な考え方に基づいて原価を計算する。資源を消費したときに発生する費用が であり、ABC では資源と をしばしば同義に扱う。

は ABC において原価を計算するための要である。 とは、ある機能を遂行するために必要な行為である。それぞれの には、それに対応した が 1 つ設定される。 は原価の発生原因として捉えられ、製品原価計算において正確性に大きく影響を与える。ABC で製品原価を計算するにあたって、 は を製品に跡づけるという役割を果たす。

問 3 当社は X 製品と Y 製品を製造・販売している。次の問いに答えなさい。

(1) 今期の X 製品, Y 製品に関する生産データは次のとおりであった。以下の資料に基づいて、伝統的な全部原価計算によって製造間接費(1,072,500 円)を配賦し、製品 1 個当たりの配賦額を計算しなさい。なお、配賦基準は直接作業時間を採用している。

資料1

	X製品	Y製品
生産量	250 個	1,000 個
直接作業時間	1,000 時間	2,000 時間

- (2) 当社では製造間接費の配賦に関する問題を認識したため、ABCによって再計算することにした。(1)の資料1に追加して、ABCに必要な製造間接費に関する詳細なデータも手に入れた(資料2)。資料1と資料2に基づいて、ABCによって製品1個当たりの配賦額を計算しなさい。

資料2

活動データ(製造間接費の内訳)		コストドライバーのデータ		
活動	活動コスト	活動ドライバー	X製品	Y製品
機械加工活動	337,500 円	機械時間	2,000 時間	250 時間
組立作業活動	600,000 円	直接作業時間	1,000 時間	2,000 時間
段取活動	90,000 円	段取回数	3 回	1 回
マテハン活動	45,000 円	運搬回数	3 回	2 回

問 4 以下の文は ABM について述べたものです。空欄に適切な語句を埋めなさい。

(1)

①は収益性の低い製品のリストラに有効な手法である。しかし、赤字製品だからといって、すぐに切り捨てるべきではなく、企業は収益性を高める努力を怠ってはならない。経営者はリエンジニアリングや継続的改善活動を通じて業務効率を高め、原価を低減する必要がある。そのための手法が ABM であった。ABM は、①の考え方を原価②に応用したものである。

ABM は管理の対象として活動に焦点を当てている。なぜなら、活動が原価の発生原因であり、活動を管理することによって原価を引き下げることができると考えているからである。ABM では、その主要な情報源として①情報を活用する。両者は活動に着目している点において共通しているため、親和性が高いといえる。しかし、①と ABM では目的が異なる。したがって、2つの視点を結びつける要となる活動が必ずしも同じレベルの活動であるとは限らない。つまり、①で選択された活動が、そのまま ABM でも利用できるわけではない。同様に、③についても①と ABM とで異なる場合がある。原価②のために用いられる③は、活動がなぜ行われたのか、どのように活動が行われたのかを表したものでなければならないからである。

(2)

ABM によって原価を低減するには、活動分析、①分析、②分析という3つのステップがある。第1ステップで、原価低減の機会を発見する活動分析を行う。第2ステップでは、無駄を引き起こす要因を探索する①分析が行われる。最後に、第3ステップで活動②を測定・分析する。

活動分析では、③にとって「価値を生む活動」と「価値を生まない活動」とに区分する。このとき、前者を付加価値活動と呼び、後者を④活動と呼ぶ。ABM では④活動を排除することによって③価値の向上と、原価の引き下げによる利益の増大を図る。このとき、ABM がプロセス志向であることも忘れてはならない。プロセスとは、③に製品(またはサービス)を提供する目的で行われる一連の活動の集合体のことである。このような考え方に立脚すれば、販売会議のような④活動であっても、企業にとって必要な活動もあることに気づくことができる。活動をプロセスとして捉えることで、このような活動は排除するのではなく、なるべくコストをかけないように実行すべきである。

①分析では、④活動や非効率な付加価値活動を引き起こした要因を識別する。これらの活動は識別しただけでは無駄の排除にはつながらない。その①を排除しなければ原価は低減することはない。たとえば、マテハン活動は④活動である。この活動を排除するために、いきなり運搬を止めることはできない。なぜ運搬しなければならないかを理解し、レイアウトを工夫することで改善ができる。

活動が効率的に実施されているかどうかは、何らかの尺度で測定しなければならない。②分析では、この測定値と目標値を比較して現状を把握する。これによって問題点を可視化し、原価低減活動に対して継続的に取り組むことができる。

【発展問題】

問1 TDABCによる原価情報を原価低減に利用することについて、あなたの見解を述べなさい。

第 12 章 バランスト・スコアカード

【理解度問題】

- 問1 バランスト・スコアカード(BSC)の利用目的について明らかにしなさい。
- 問2 BSCの構成要素を明らかにしなさい。
- 問3 本章のケースから効果的なBSC導入のために考慮すべき点を述べなさい。

【発展問題】

- 問1 BSCでは、複数の尺度を利用する。設定する尺度が多すぎる場合の問題点を検討しなさい。

第 13 章 レピュテーション・マネジメント

【理解度問題】

- 問 1 コーポレート・レピュテーションがどのように企業価値創造に役立つのかを説明しなさい。
- 問 2 レピュテーション・マネジメントにおいて注意すべきポイントを説明しなさい。
- 問 3 ダイムラー社におけるレピュテーションの毀損のケースから得られる教訓を述べた上で、同社のレピュテーション・マネジメントの特徴を説明しなさい。

【発展問題】

- 問 1 レピュテーションが高いと思う日本企業を 1 社あげた上で、その企業のレピュテーションが高い理由を本章に述べられている理論にもとづいて考察しなさい。

第 14 章 インタンジブルズ・マネジメント

【理解度問題】

- 問1 インタンジブルズを問題視するのはなぜですか。
- 問2 インタンジブルズとは何のことですか。
- 問3 インタンジブルズの研究アプローチを本章ではどのように分類したか。

【発展問題】

- 問1 インタンジブルズをマネジメントするために、本章第 5 節ではグレイ・シラキューズ社の事例を取り上げた。この事例の戦略とインタンジブルズの間関係を明らかにしなさい。

第 15 章 統合報告と管理会計

【理解度問題】

問1 統合報告の目的として、IIRCではどのように指摘しているか。

問2 統合報告が求められる理由は何か。

問3 統合報告の基礎概念について明らかにしなさい。

【発展問題】

問1 BSCによる価値創造プロセスを、実際の統合報告書に基づいて可視化しなさい。

第 16 章 組織間管理会計

【理解度問題】

問 1 以下の（ ）にあてはまる適切な語句を語群から選択せよ。

（ア）とは、企業経営に役立つ会計のことをいう。伝統的には、（イ）の経営管理問題を対象としてきた。近年、企業経営が複雑化し、企業経営を自社だけで実施するのでは充分ではなくなった。他社と連携しながら事業活動を遂行するために（ア）の中でも（ウ）が特に重視されるようになった。工場（製造機能）をもたずに、企画開発とアフターサービスに特化しつつ、製造業としての活動を行う企業を（エ）いう。（エ）が成功するためには、他社との協働が不可欠である。価値連鎖の形成に参加する多くの企業の活動を全体最適の観点から、調整し、管理しようとする取り組みを英語の頭文字を用いて（オ）という。

問	語群
ア	財務会計、連結会計、管理会計、税効果会計
イ	産業構造、企業内部、社会全体、国際経済
ウ	財務諸表分析、標準原価管理、差額原価収益分析、組織間管理会計
エ	ブロックチェーン、EMS、ファブレス企業、シェアードサービス
オ	SCM、BSC、EVA、NPV

問 2 以下の文章の正誤を判定せよ。

- ① 管理会計は伝統的には、企業内部の経営管理問題を対象としてきた。
- ② サプライヤーは自社の範囲外なので、管理会計では特に考慮するひつようはない。
- ③ 管理対象となるサプライヤーには、連結対象となる企業群だけが含まれるべきである。
- ④ 組織間管理会計は、日本的経営の考え方とは根本的に異なる。
- ⑤ 単純な市場取引で、スポット的に部品を調達した場合、TCO が購入価格の数倍になることもあり得る。

- ⑥ 1990年代, シャンクとゴビンダラジャンによって提唱された「戦略的コストマネジメントは、組織間管理会計の大いに影響を与えた。
- ⑦ 組織間管理会計は、組織間コストマネジメント(IOCM)とよばれることもある。組織間管理会計の内容は、構造的コストマネジメントと遂行的コストマネジメントに大別される。
- ⑧ サプライヤーのパフォーマンスや活動状況などは、「結果によるコントロール」のみで管理される。
- ⑨ 組織間管理会計の理論的な背景には、社会心理学がある。
- ⑩ 取引コストが小さければ小さいほど、完全市場取引が有利になる。

【発展問題】

- 問 1 国内自動車産業の中でも系列に対する考え方が分かれている。系列（継続的な取引関係）を解消すべきだと考えるか、維持すべきだと考えるか。理由を明示して解答しなさい。

第 17 章 顧客管理会計

【理解度問題】

- 問 1 本書では、顧客別収益管理におけるセグメント分類の例として、①取引規模による分類、②学生や社会人といった顧客の属性による分類、③地域による分類が紹介されています。そのほかに、どのような分類が考えられますか。例をあげてください。
- 問 2 以下の非財務尺度と、顧客生涯価値との関係について調べ、説明してください。
- ① 顧客取引期間
 - ② 顧客維持率
 - ③ 顧客満足度
 - ④ NPS (Net Promoter Score)

【発展問題】

- 問 1 顧客別収益性分析を行うさいに、すべての顧客の収益性分析を行うケースと、特定の顧客の収益性を測定し、分析するケースがある。両者の役割は、どのように異なるでしょうか。
- 問 2 収益性の低い顧客を発見した場合、企業はどのような措置を行うべきでしょうか。その企業との取引をすぐに打ち切るべきであると考えますか。

第 18 章 人的管理会計

【理解度問題】

- 問1 直接労務費をはじめとして、原価の管理では標準原価計算が行われるが、今日ではその有用性が大きく低下しているとされる。その理由を説明しなさい。※標準原価計算による管理については、第 6 章も参照のこと。
- 問2 インタンジブルズ（無形の資産）の 1 つとして位置づけられる人的資産の管理が難しい理由を説明しなさい。
- 問3 人的資産の管理において非財務尺度が大きな役割を果たす理由を説明しなさい。

【発展問題】

- 問1 企業における人の管理は、企業経営における経済性の側面からだけでなく、社会性・人間性の側面からも考える必要がある。このような考え方が現れている企業実践として統合報告がある。統合報告において人的資産についての情報開示をする場合、どのような情報をどのように記載することが望ましいと考えられるか。※統合報告については、第 15 章も参照のこと。

第 19 章 IT 管理会計

【理解度問題】

- 問1 情報資産の定義を明らかにし、具体的にはどのようなものを説明してください。
- 問2 IT 投資の効果としてあげられる 3 つの効果について説明してください。
- 問3 情報資産ポートフォリオの構築におけるポイントを明らかにしなさい。

【発展問題】

- 問1 本章では、IT 投資評価へ現在価値法 (NPV) による経済性計算を適用する方法が解説されています。では、第 5 章で紹介されている、その他の経済性計算法は IT 投資評価に適用できるかどうかを検討しなさい。
- 問2 本章では、情報資産ポートフォリオと情報資産レディネスを活用して、中期経営計画や資本予算の編成のなかに情報資産への投資を組み込むことが解説されています。では、それぞれの情報資産への投資配分を決める際に、どのようなことに留意する必要があるかを検討しなさい。

第 20 章 病院管理会計

【理解度問題】

- 問1 『厚生労働白書』を読んで、医療・介護に関する最近の施策の動きについて調べてみよう。
- 問2 病院 BSC の重要業績指標（KPI）では、どのような項目が掲げられているだろうか。4 つの視点（①財務の視点，②顧客の視点，③内部ビジネス・プロセスの視点，④学習と成長の視点）ごとに考えてみよう。
- 問3 リーン・マネジメントの原点であるトヨタ生産方式には、徹底したムダの排除を実現するために「ジャスト・イン・タイム」と「自動化」という 2 本柱があります。それぞれどのような概念か調べてみよう。

【発展問題】

- 問1 アメーバ経営の中核概念の 1 つである「時間当たり採算性」は、会計数値による経営管理そのものです。病院において会計数値による経営管理のメリットとデメリットについて考えてみよう。

第 21 章 銀行管理会計

【理解度問題】

問 1 銀行管理会計では、収益性を計測する際に収益から原価を差し引くと同時に、さらに他の業種ではあまりみられない銀行特有の「項目」を差し引くのが一般的である。その項目とは次のうちどれか。

①システム費用, ②配当金, ③信用コスト(信用リスク見合いのコスト)

問 2 銀行原価計算において、2000 年前後にメガバンクや地域金融機関のほとんどの銀行に適用された原価計算がある。その原価計算とは次のうちどれか。

①標準原価計算, ②直接原価計算, ③ABC(活動基準原価計算)

【発展問題】

問 1 最近では銀行原価計算として ABC の採用に代えて、RBC(関係性基準の原価計算)や資産活用型原価計算も検討されている。ABC を適用して 10 数年経った銀行業界において、なぜいま ABC の改良や見直しが検討されているのか。その理由をあげなさい。

第 22 章 行政管理会計

【理解度問題】

- 問1 公的組織の業績概念におけるアウトプットとアウトカムの違いについて説明しなさい。
- 問2 具体的な行政活動の例を 1 つ挙げ、その行政活動についてのロジック・モデルを作成しなさい。
- 問3 事務量マネジメントにおいて、業務の効率と効果を高める具体的な改善策を説明しなさい。

【発展問題】

- 問1 事務量マネジメントではどのように BSC を活用することができるか、あなたの考えを述べなさい。